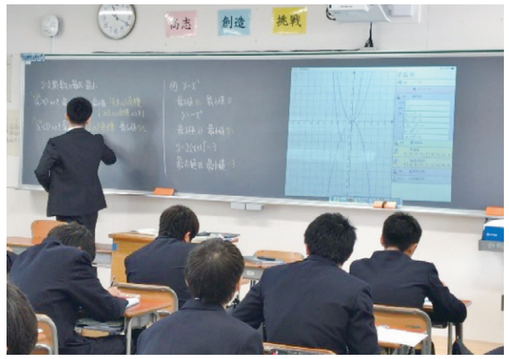
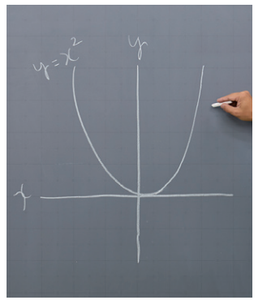
納入事例

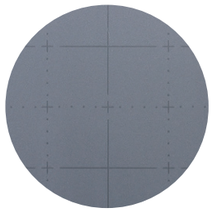
宮城県立学校（1,456教室/76校）※2022年4月現在





暗線（Grid Line）





オプションで暗線入りにすることもできます。暗線は、5cmと10cm角の二重構成の暗線になっているので、図やグラフが簡単に描けたり、板書時字の大きさを揃えることができます。また連続暗線なので、黒板面に暗線の継ぎ目も出ません。

「映るんグレー黒板」と
「グリーン黒板（ホーロー製）」の製品仕様比較

	映るんグレー黒板	グリーン黒板
表面材質	ホーロー製	ホーロー製
色　相	4.8PB	10GY～5BG
明　度	4.8	2.5～4.0
彩　度	0.4	1.0～4.0
光 沢 度	28±5%	18%以下
表面硬さ	モース硬度5.5以上	モース硬度5.5以上
筆記用具	市販チョーク	市販チョーク
消すもの	市販ラーフル（黒板消し）	市販ラーフル（黒板消し）

※「映るんグレー黒板」の色相、明度、彩度はサンプル測定値です。
「映るんグレー黒板」はJIS規格には適合していません。



アオイ

株式会社 青井黒板製作所

建設業許可 国土交通大臣許可（般-2）第7684号
内装仕上工事業、電気工事業、電気通信工事業
建築工事業

■大阪事業部

本　　社	〒567-0016	大阪府茨木市十日市町9-8	TEL.072(643)8800
堂島オフィス	〒530-0047	大阪市北区西天満2-6-8 堂島ビルヂング827号	TEL.06(6809)2101
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉3-20-18	TEL.052(931)2740
静岡営業所	〒422-8046	静岡県静岡市駿河区中島541-3 セジュール興津B101号	TEL.054(281)2198

■東京事業部

東京支店	〒165-0026	東京都中野区新井1-1-5	TEL.03(3387)3330
北関東営業所	〒277-0872	千葉県柏市十余二313-405	TEL.03(3387)3330
仙台営業所	〒984-0065	宮城県仙台市若林区土樋1番地 ライオンズマンション石名坂101	TEL.022(268)6995
札幌営業所	〒007-0825	札幌市東区東雁来5条1-3-11-5	TEL.011(784)9362

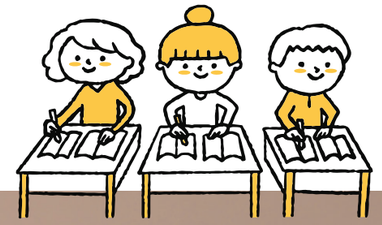
https://www.aoikokuban.co.jp/

※カタログ内の製品の色は、印刷のため、実物と多少異なる場合があります。
また、予告なく仕様が変わることがあります。

2022.06.1,000 FP

映るん グレー黒板

UTSURUN GRAY CHALKBOARD 映写兼用黒板





映るんグレー黒板（映写兼用黒板）

映写兼用黒板として開発された「映るんグレー黒板」は、
公益財団法人 日本学校保健会から学校用品推薦品として認定されています。



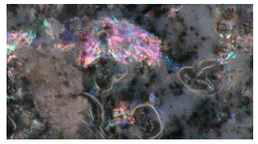
公益財団法人
日本学校保健会
JAPAN SOCIETY OF SCHOOL HEALTH
が認める3つの理由

1. どの角度からも均一の鮮やかな画像がみられる
2. 黒板表面が白くなりにくく、板書が見やすい
3. どの色のチョークでも文字の判別が可能

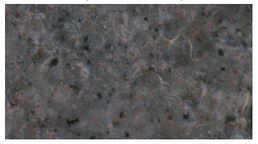
1. 黒板表面にマイカを散りばめて、ホーロー焼成をした新技術

マイカとは、日本名で雲母（うんも）と呼ばれており、層状の結晶構造をもつ鉱物のひとつで、光があたると複雑な反射・屈折をして真珠のような光沢感を生み出します。その特徴から自動車、建築物、携帯電話などの塗装に用いられています。

映るんグレー黒板



通常のホーロー黒板

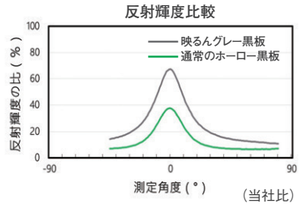


（当社比）

POINT 1 黒板に直接映写できる!

マイカの配置を工夫して入れることにより、黒板表面の反射輝度をアップさせ、またプロジェクターの入射光を全方向へ均等に拡散させることができ、それによりどの角度からも均一の鮮やかな映写を見ることが可能です。

反射輝度比較



（当社比）

POINT 2 チョークの消去性バツグン!

マイカを入れることにより、従来の黒板のように黒板表面の溝にチョークが入り込みにくくなったため、消去性がアップ。また黒板表面の粉残りも減少しました。

消去性の比較



通常のホーローグリーン黒板



映るんグレー黒板

2. 黒板の色をグレー色にすることで、チョークの視認性がアップ

POINT 3 色のバリアフリー

色の見え方が他人と異なる児童・生徒がいます。男子は100人に4～5人くらい、女子で500人に1人くらいだと言われており、色の組み合わせや環境・条件によって認識しづらくなることがあります。

色覚障害の人の中には、赤が緑に見えることがあるので、グリーンの黒板に赤チョークで書くと、赤チョークが抜けているように見えることがあります。



黒板の色を無彩色に近いグレー色にすることで、黒板色と色チョークによる補色関係がなく、板書文字が見づらいという障害を軽減しています。

色の見え方のイメージ



通常のホーローグリーン黒板



映るんグレー黒板





「グリーンの黒板に赤チョークでの板書は控える、または文字の大きさなどを変えて区別することが大切だ」と提言しています。

引用：日本学校保健会「みんなが見やすい色環境」